

本務校では、「政治学」、「地方自治論」等の授業科目の他に、主権者教育に関する授業科目「主権者リテラシー」を担当し、大学生を対象にした主権者教育に取り組んでいます¹。

福岡市明るい選挙推進協議会会長として、福岡市選挙管理委員会をはじめ、福岡市内の大学に通う学生により構成される「福岡市明るい選挙推進グループ CECEUF（セセウフ）」と協力して、選挙啓発に関する各種取り組みを行っています²。

主権者教育や選挙啓発に関する講演等においては、選挙のしくみや投票の意義といった基本的な内容に加え、「投票先のこと」をきちんと理解したうえで主体的に投票すること、そのために、まずは「私たちにとってもっとも身近な政治」と言われる「地方政治（地方議会）」の現状と課題の分析を通じて、「政治を見る眼を養う」ことの重要性を強調しています。

現在までの主な実績は、次のとおりです³。

- ・明るい選挙推進協会「地域コミュニティフォーラム（九州ブロック）」2022年10月。
- ・明るい選挙推進協会「地域コミュニティフォーラム・若者リーダーフォーラム（四国ブロック）」2022年12月。
- ・明るい選挙推進協会「若者リーダーフォーラム（九州ブロック）」2014年10月。
- ・春日市選挙管理委員会「令和元年度春日市明るい選挙推進協議会講演」2020年2月。
- ・北九州市明るい選挙推進協議会・北九州市選挙管理委員会「令和元年度まちの政治をみつめよう学級リーダー研修会」2019年11月。
- ・北九州市立男女共同参画センター・ムーブ「令和5年度様々な分野での女性の参画推進講座」2023年10月。
- ・下関市選挙管理委員会「下関市明るい選挙推進協議会研修会（明るい選挙推進講演会）」2025年9月。
- ・筑紫野市選挙管理委員会「筑紫野市明るい選挙推進協議会学習研修会」2025年12月。
- ・直轄地区選挙啓発事務連絡協議会「平成30年度直轄地区政治学級生研修会」2018年10月。
- ・広島県明るい選挙推進協議会「令和元年度広島県明るい選挙推進協議会総会（特別指導者研修会）」2019年5月。
- ・福岡県教育庁北九州教育事務所「平成30年度選管・社会教育関係職員等合同会議」2018年7月。
- ・福岡県教育庁京築教育事務所「令和2年度明るい選挙推進補完事業政治学級担当者・政治学級生等研修会」2020年12月。
- ・福岡県教育庁筑豊教育事務所「令和元年度筑豊地区明るい選挙推進事業担当者会議」2019年8月。
- ・福岡県教育庁福岡教育事務所「令和元年度福岡地区明るい選挙推進事業指導者研修会」2019年8月。
- ・福岡県教育庁南筑後教育事務所「平成29年度第2回南筑後地区選挙啓発研修会」2017年12月、「令和元年度第2回南筑後地区選挙啓発研修会」2019年12月。
- ・福岡市選挙管理委員会「平成29年度福岡市・区選挙管理委員会研修会」2018年2月。
- ・福山白ばら会「新たなるステージ！しゃべくりオンライン」2021年9月。
- ・宮崎市明るい選挙推進協議会・宮崎市選挙管理委員会「宮崎市明るい選挙推進大会」2025年10月。

¹ 例えば、「参院選 選挙運動『バイト代』注意 昨秋衆院選 学生14人書類送検」『読売新聞』2022年6月27日（全国版、西部朝刊、西社会）25頁をご参照ください。

² 国民参政135周年・普通選挙100周年・婦人参政80周年記念における選挙関係功労者表彰「総務大臣感謝状」受賞、2025年11月。セセウフ（福岡市有志大学生による明るい選挙啓発活動）については、福岡市ホームページ「福岡市明るい選挙推進グループ CECEUF（セセウフ）」（<https://www.city.fukuoka.lg.jp/senkan/senkyo/shisei/ceceuf.html>）、宗像優「福岡市の大学生による選挙啓発活動」『Voters』65号（公益財団法人 明るい選挙推進協会、2022年）（<https://www.akaruisenkyo.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/Voters65.pdf>）19頁をご参照ください。

³ 講演等の際には、当該地域の地方政治（地方議会）を事例として取り上げる等の工夫をしています。